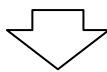


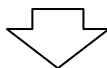
タスクフォースの呼び掛け

ソフト、インフラ、マナー、マーケット、
多様性課題を論議する場として「Japan Cycling Project」を提案。



バイシクルグランズミーティングの提案

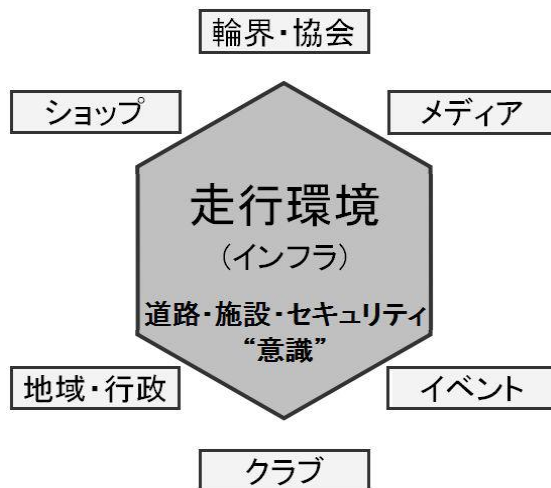
「レース+ツーリング+ワークショップ」の総合型イベントの可能性を
シマノバイカーズフェスティバルを手本に探る。



2015～2016
アイドリング企画

ベイ・ハニカムの提案

自転車走行環境改善(BEI)には、6つの要素があり、
それぞれの関係者に参画して頂き、タスクフォースを形成。



「サイクリング」の立場から、
スポーツ利用と日常利用の課題を掘り下げる。

2017～2018
交流・研修企画

自転車ソフトの標準化

シマノバイカーズフェスティバルや B.E.I.の企画として
MTB レースやツーリングメニューの実証実験イベントを行う。

ショップ&クラブの掘り起し

自転車協会の SBAA プラスや、地域の有志を核に
地域密着型サイクリングクラブの可能性を探る。

2019～2020
2年跨ぎ実践企画

日本版サイクリングフォーオール

2020年の自転車のシマノバイカーズフェスティバルを絡める形で
日本国内で実施可能なバイシクルジャンボリーの実施を目指す。

2021 年以降
次世代企画

LCTCC ネットワークの再提案

地域密着型サイクリングクラブによる、定期的なスクール実施と、
ローカルエリアの交通網メンテナンスの実践。